

# SOLID

あなたの情熱が、  
日本の社会を変える力に！



# SOLID

# 知りたい？教えて！

## ソリッドのエネルギーソリューション事業



### ソリッドってどんな仕事をしているの？

### バッテリーで未来をもっと明るく！

当社の主要事業は、大きく分けて4つです。

「卸売事業」「EC事業」「プロダクト事業」に加え、今回皆さんに知ってほしいのが「エネルギーソリューション事業」。  
エネルギーソリューション事業を簡単に言うと、「鉛蓄電池の寿命を延命するお仕事」です。

「寿命を延ばす」と聞くと大がかりなことをしているようですが、  
要はお客様にバッテリーの正しい運用方法を知っていただくためのお手伝い。  
実は「どのような環境で使えば劣化してしまうか？」を知るだけでも、  
バッテリーの延命が可能なのです。「こういう運用方法があるんですよ」と伝え、  
商品も添えてお客様の選択肢を広げ、長寿命化に最適な環境を作っていただく。  
そのアシストする存在が私たちです。



こんな商品を作っています！

## SOLID

「IchouSystem」電動フォークリフトサイクルバッテリー専用  
フォークリフト向けのバッテリー延命商品です。  
すでにフォークリフトに設置されているバッテリーに適切な  
電流を流すことで、1.75～2倍の長寿命化を実現しています。



※画像の製品ラベルは旧ブランドのものになります。

### #01

#### バッテリーってどんなところに 使われているの？

#### 様々な用途によって使い分けられている！

皆さんが手に持っているスマホに始まり、ノートPCやタブレットなど、あらゆるところでバッテリーは使われています。  
バッテリーは「リチウムイオン電池」や  
「ニッケル水素電池」などの種類に分かれており、  
使用する機器や目的によって最適な電池が選ばれます。

### #02

#### ソリッドが フォーカスしている電池は？

#### 当社がメインで扱っているのが「鉛蓄電池」です。

鉛蓄電池には他の種類よりも「高い安全性と長寿命」というメリットがあり、フォークリフト・大型施設の非常用電源などに積載されています。特に身近なもので言うと、乗用車。ほとんどの車は鉛蓄電池を載せており、エンジンの始動に欠かせない部品です。抜群の信頼性と安定性により、私たちが安全に過ごせる環境をキープしてくれているバッテリーの代表例と言えるでしょう。

### #03

#### なぜエネルギーソリューション 事業はバッテリーの延命を 行っているの？

#### 社会が抱える問題の解決につながるから！

一言で言ってしまうと、「社会貢献のため」です。  
では、バッテリーの劣化によって発生する問題、  
そして解決することで何が起るかを説明しましょう。

課題 バッテリーの劣化が起こると……。

- ・寿命（＝使える期間）が短くなる！
- ・安全性が低くなる！

日本の高温多湿気候は、バッテリーの劣化を促進させてしまいます。短寿命化による経済的損失もネックですが、大きな問題は安全性の低下です。「バッテリーから発火！」というニュースを目にした方も少なくないでしょう。



↓↓↓そこでバッテリーの長寿命化！課題を解決！↓↓↓

結果 バッテリーを延命化すれば……。

- ・長持ちすることで経済的！
- ・安全性を維持！
- ・劣化バッテリーの投棄が減少！

世の中のバッテリーが長く使えるようになれば、皆さんの想像以上に良いことが起こります。長期間安全かつ経済的に使えるという利点に加え、注目したいのは「バッテリーの使用数量が減る」という点です。バッテリーは、製造する際にCO2を排出します。そして捨てる時は産業廃棄物という扱い。つまり、「交換回数が減る＝使用数量が減る＝CO2と産業廃棄物の削減に直結する」というわけです。まさに、「日本の社会問題、環境問題に貢献したい」という当社の理念に沿った事業と言えるでしょう。



ソリッドの存在価値 「社会⇄お客様⇄ソリッド」に嬉しい循環が生まれる

産業会社が環境を保護するための考え方。その一つが、「3R（リデュース・リユース・リサイクル）」です。エナジーソリューション事業はこの中の「リデュース（＝必要以上の消費・生産を抑止する）」にあたり、当社では将来的にリユースの実践も目指しています。回収したバッテリーに手を入れ、ソリッドの技術で再び使える状態に引き上げ、もう一度お客様に長くご使用いただく。このエコサイクルの実現に向け、日夜努力を重ねています。また、私たちの商品が多く販売されれば売上げがアップし、「より良いもの」を提供できるようになるはず！明るい社会を夢見て、従業員一同モチベーションを高くして臨んでいます。



イチョウシステムの名称由来とロゴ制作の背景



私たちがブランド名に「イチョウ（Ichou）」を選んだ理由には、大きく二つの想いがあります。一つは、日本の社会課題や環境問題に貢献したいという当社の想いを、「日本らしさ」を感じさせる言葉で表すことができなかったこと。もう一つは、イチョウの花言葉「長寿」が、当社の理念や製品の特長に合っていたことです。

実はイチョウは、世界最古の原生植物の一つであり、「生きた化石」とも呼ばれています。この圧倒的な生命力と長寿の象徴を、私たちの製品と重ね合わせ、「とにかく長持ちするバッテリー」というイメージを込めて名づけました。私たちのサービスはまだ広く知られてはおりません。だからこそ、多くの方に親しみのある「イチョウ」を通じて、関心を持っていただけるように考えました。

ロゴデザインにも、私たちの価値観が込められています。イチョウの中心から放射状に広がる線は、「人と人とのつながりを大切にしたい」という想いの象徴です。技術だけでなく、社会や現場のリアルとつながること。そこに、私たちのブランドの意味があります。



# ソリッドが目指す未来の姿

## ～MVV(ミッション・ビジョン・バリュー)～

### #01

#### ミッション=成し遂げたい使命

エネルギーに満ち溢れた社員たちで、日本の社会を良くしていきたい！

当社は「人材を大切にする」という日本の伝統的企業経営に、「時代に即した評価をする」というエッセンスを加えた会社です。そして、お客様に付加価値を与えられるのは、「付加価値を伝えたい！」という情熱を持った人に他なりません。つまり、人材を大切にできる制度が社員に活力を与え、活力が社員のなかで情熱に昇華し、情熱がお客様の付加価値へと姿を変えするという流れ。それが株式会社ソリッドのあり方です。近年は「自動化・デジタル化」「稼ぐ力の向上」「日本社会の要請」「健康経営」という4つの要素を重視し、より付加価値の高い仕事ができる環境も整えています。働きやすく、人に喜んでもらえる仕事を行い、一緒に環境問題・社会問題に取り組みませんか？

### #02

#### ビジョン=目指すべき2つの理想像

- ①全社員がいつも誠実であることに努め、みんなで会社を作っていける場所に！
- ②最高品質のサービスを提供し、日本の経済・科学の発展に貢献できる集団へ！

お客様の前では、一人ひとりが会社の代表です。だからこそ、誠実な対応を行うためには「ブレないこと」が重要であり、その責任も取らなければなりません。そこでカギを握るのが、「メンバー全員の意見に耳を傾け、全員で物ごとを決める」という当社の文化です。自分の意見が含まれていれば、きっと「お客様の課題を解決したい！」という一心で行動するはず。「お客様が喜ぶ付加価値」は、こうやって生み出されています。そして、品質の追求という永遠の課題にもチャレンジを忘れません。試行錯誤を重ね、品質の維持向上にも継続して力を尽くしています。お客様を飛び越え、日本経済・科学分野の発展にも貢献できる存在になりたいと願うばかりです。



memo 

### #03

#### バリュー=具体的な行動指針

既存の価値観にとらわれず、新しい常識を作っていこう！

お客様に喜ばれる商品とは、従来の常識を覆す新しい商品です。しかし、新たなアイデアを生み出すためには、自社の実力と立ち位置を把握することが先決。現在、当社の商品は世の中にどのような好影響を与えているのか？まずはそこから知っていきましょう。

自分自身で感受性を養っていこう！

「この仕事をやってみたい人はいますか？」と聞かれたら、それこそが新しい成長のチャンス！もしご自身が手を挙げなかったとしても、チャレンジした方のことを心に留めましょう。そうやって「次は自分が……！」という思いを育てていくのです。

